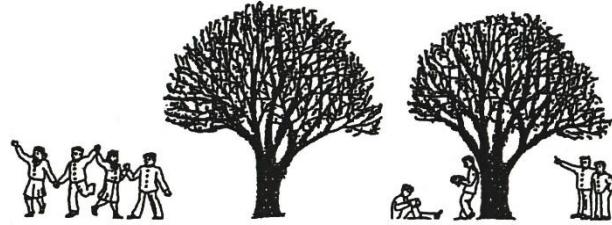


## 2本のケヤキ

第154号(令和6年11月27日)



今号は、スマートフォン利用に関するお知らせです。5月から開始したSNS使用の(新)ルールは、8月末までを試行期間として運用したものでした。9月以降の対応についてご連絡が遅れて申し訳ありません。

結論を申し上げると、

### SNS使用(新)ルール の試行期間を延長します。

正式な運用開始時期は決めていません。

もう暫くの間、生徒たちのSNS等の使用に関して、実態を調べつつ、トラブルのない使い方の指導を継続することとしました。

この決定にはいくつか理由があります。

まず、夏休み後のアンケート結果によるとSNSを利用している生徒が多く、特に夏休み中はスマートフォンの使用時間が増えたという回答が多く寄せられました。

- 使う時間(帯)を決める
- 相手の気持ちを考えて使う
- 個人情報の流出に注意
- 知らない人と接触しない
- お金がかかるアプリ・ゲームは事前に相談する

(私たちが考えたスマホのマナー)

7月の生徒総会で「私たちが考えたスマホのマナー」を策定し、アンケート結果を受け、スマホの長時間使用に対する指導を検討していた時期に、SNS

に関連したルール違反が数件発生しました。

詳細はお伝えできませんが、グループLINE内で、他人への誹謗中傷が行われていた事実が判明しました。

私は、SNS利用に関して「生徒たち

が被害に遭わない」ための対策を考えていました。ただ今回は、他人を傷つける事態が起きました。一般に誹謗中傷は、受けた人が一方的にダメージを受けることが多いです。更に中傷を行った人が、自分が行ったことは正当な批判だと思っている割合が50%近いというデータもあるようです。

生徒たちは、こういった行動の影響についての理解が不十分であるように見えましたので、今回の判断をしました。

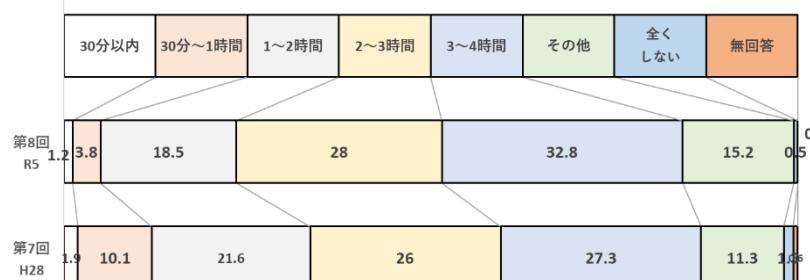
今年度、SNS利用規則を変更しようと決めたのは、生徒たちが卒業後に「スマホを使ったサービスを正しく活用する力」を身に付けてほしいからでした。校長室通信150号(今年度第1号)の最後でお伝えしたように、ルールを変えれば、すべてが上手くいくとは考えていません。いくつか問題も起こるとは想定していました。ただ今回は指導を行い、加えて今までの取り組みを再検討する事態であると考えています。

これからも生徒たちの使用状況を定期的にチェックし、場合によっては、使い方にに関して改めて、注意・指導を行います。誰かが嫌な思いをすることがない学校を目指していきます。保護者の皆様のご協力を引き続きお願い申し上げます。

### 第8回ぐんま青少年基本調査

群馬県は、子ども・若者の実態を的確に把握することを目的に青少年の基本調査を定期的に実施しています。第

スマートフォンの利用時間(高校生)【ぐんま青少年基本調査】



8回の本調査は、令和5年11月～12月に行われました。

今回は、当時の高校2年生（抽出）と小5・中2の保護者（抽出：高校生の保護者は対象外）の結果、特にスマートフォンに関する箇所をご紹介します。詳細は、群馬県ホームページからご覧になれます。

(<https://www.pref.gunma.jp/page/647642.html>)

### ① スマートフォンの利用時間

1日あたりのスマートフォン（タブレット含む）の利用時間をまとめたものが棒グラフになります。



校生は、「30分～1時間」の割合が5%以上減少している一方で、「3時間～4時間」が約5%増加しています。

選択肢の中に「4時間以上」という項目がありません。例えば「その他」を選択した高校生が「4時間以上」利用していたと想定すると、全体の76%つまり、4人のうち3人は2時間以上利用していることになります。

放課後に部活動をしてから帰宅する生徒なら、夕食後、就寝するまでに、お風呂とスマートフォンで時間がいっぱいになってしまいそうです。家で勉強する時間はあるのか心配になってきます。

| インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか。 | 高校生   | 保護者  |
|--|-------|------|
| ① やめた方がよいと思う                               | 38.0  | 73.1 |
| ② ブログや掲示板等のコメントのやり取りだけならよいと思う              | 10.9  | 15.9 |
| ③ 会わなければメールやアプリ、通話等の1対1のやり取りまではよいと思う       | 19.7  | 1.9  |
| ④ 会わなければ携帯での話のやり取りまではよいと思う                 | -     | 2.2  |
| ⑤ 同世代（中学生・高校生）であれば会ってもよいと思う                | 5.9   | 0.3  |
| ⑥ 友だちや仲間と一緒に複数で会うのならよいと思う                  | 5.7   | 1.7  |
| ⑦ 親のゆるしがあれば会ってもよいと思う                       | 7.4   | 4.2  |
| ⑧ 普通に会ってもよいと思う                             | 12.4  | 0    |
| 合計   | 100.0 | 99.3 |

（保護者は無回答があったので合計が100になっていません。）

以前、高校で担任をしていた時、保護者会で「お子さんが帰宅したら、箸を持つ前に、鉛筆を持たせてください！」とお願いしたら、拒絶に近い反響がありました。部活が終わり自宅に19、20時近くに帰る生徒だと、勉強よりも、まずは夕飯なのですね…。

### ② 知らない人とネットで繋がることについて

インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか、という質問に対し、高校生と保護者の回答を比較しましょう。

なお保護者については「お子さんの行動をどう思うか」と聞き直しています。また回答者は

- 保護者→中2生、小5生の親
- 高校生→高校2年生

ですから、高校生の保護者と意見の差があるかもしれませんね。

さて、アンケートの回答は、

高校生と保護者の間で明確な差が出ました。

高校生は「⑧普通に会ってもよい」が12.4%で、これは、8人に1人が「会ってもよい」と考える割合です。本校に例えると、クラスに1人が「SNSで知り合った人と会ってよいと思っている」となります…。現在の高校生の実態が想像できますね。

逆に保護者からは「①やめた方がよい」「②コメントのやり取り」の2項目で約9割の方が回答しています。

選択肢の③～⑧は、すべて現在進行形のやり取りに関

することです。つまり、保護者は「今この時の会話や通信をほとんど望んでいない」と言えます。

現在は、様々な世代の人々がSNS型ロマンス詐欺<sup>1</sup>、SNS型投資詐欺<sup>2</sup>で被害を受けたニュースで溢れています。

<sup>1</sup> SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った者と、実際に直接会うことなくやりとりを続けることで恋愛感情や親近感を抱いてしまい、金銭等をだまし取られてしまう詐欺

<sup>2</sup> SNS等を通じて対面することなく、交信を重ね、投資すれば利益が得られるものと誤信させた上、投資アプリ等に誘導するなどして、架空の投資を継続させながら、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取る詐欺

おとな だま さっこん さきほど すうじ  
す。大人さえも騙される昨今、先程の 12.4%という数字  
じぶん だいじょうぶ はたら  
は、「自分は大丈夫！」という「バイアス」が働いている  
こうこうせい わりあい あらわ おも  
高校生の割合を表しているようにも思えます。

せいと りょうばめん  
生徒たちの SNS利用場面のすべてをチェックすること  
こんなん せいいと りょうじ  
は困難です。ですから、生徒たちが SNS利用時に

「もしかしたら、だま  
騙されているかも…」

「もしかしたら、りょう  
利用されている？」

「もしかしたら、じぶん しゃしん じゅうしょ かくさん  
自分の写真や住所が拡散している？」

かん さら  
と感じてもらえるよう、更には、

● 個人で対応せず、信頼できる大人に相談する。

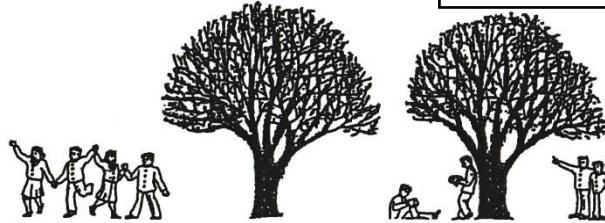
● そして、不安・心配があれば No と言える

なんど せつめい かんが  
ように、何度も説明していきたいと考えています。



## 2本のケヤキ

第154号(令和6年11月27日)



This issue is a notice regarding the use of smartphones.

The (new) rules for the use of SNS, which started in May, were operated as a trial period until the end of August. We apologize for the delay in contacting you about the response after September.

In conclusion,

### The trial period for the new rules on SNS usage will be extended.

We have not set an official start date for the operation.

For the time being, we have decided to continue to instruct students on how to use SNS without trouble while investigating the actual situation.

There are several reasons for this decision. First of all, according to the results of the questionnaire after the summer vacation, many students used SNS, and many responded that they spent more time using smartphones, especially during the summer vacation.

1. Decide how much time you want to use
2. Use it with the other person's feelings in mind
3. Beware of leakage of personal information
4. Don't come into contact with people you don't know
5. Consult with us in advance for apps and games that cost money.

(Smartphone etiquette we considered)

At the July Student Assembly, we formulated "Smartphone Etiquette We Considered," and after receiving the results of the questionnaire, we were considering guidance on prolonged smartphone use, and there were several cases of rule violations related to SNS.

I can't tell you the details, but it turned out that there was

slander against others in the group LINE.

I was thinking about measures to prevent students from becoming victims of social media use. This time, however, a situation occurred that hurt others.

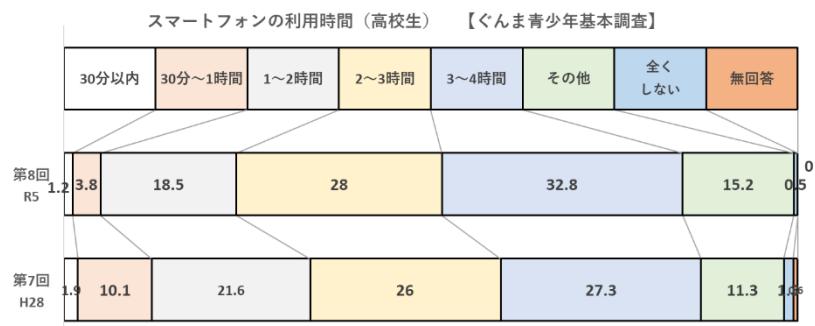
In general, slander often damages the recipient unilaterally.

Furthermore, there seems to be data that nearly 50% of people who have made slander think that what they have done is legitimate criticism.

**The students seemed to have a poor understanding of the effects of these behaviors, which is why we made this decision.**

The reason why we decided to change the rules for using SNS this year was because we wanted our students to acquire "the ability to correctly use services using smartphones" after graduation. As I told you at the end of the Principal's Office Newsletter No. 150 (the first issue of the current year), we do not believe that if we change the rules, everything will work out. We expected some problems. However, this time we will provide guidance and in addition to that, we believe that we will reconsider our efforts so far.

We will continue to regularly check the usage status of our students, and in some cases, we will remind and instruct them on how to use it. We aim to be a school where no one has a bad feeling. We ask for the continued cooperation of parents.



## The 8th Gunma Basic Youth Survey

Gunma Prefecture regularly conducts basic surveys of young people with the aim of accurately grasping the actual situation of children and young people. The 8th survey was conducted in November ~ December of the 5th year of Reiwa.



In this article, we will introduce the results of the second year of high school (extraction) and the parents of fifth and second year junior high school students at the time (extraction: parents of high school students are not eligible), especially related to smartphones. Details can be found on the Gunma Prefecture website. (<https://www.pref.gunma.jp/page/647642.html>)

### ① Smartphone usage time

The bar graph below summarizes the usage time of smartphones (including tablets) per day.

Compared to the previous year (Heisei 28), the proportion of high school students who answered "30 minutes ~ 1 hour" decreased by more than 5%, while the percentage of "3 hours ~ 4 hours" increased by about 5%.

There is no item "more than 4 hours" in the options. For example, if we assume that high school students who selected "Other" used the service for "more than 4 hours," 76% of the total, or 3 out of 4 students, used it for more than 2 hours.

If you are a student who goes home after school after club activities, you are likely to have a bath and a smartphone full of time after dinner and before going to bed. I'm worried about whether I have time to study at home.

Once, when I was a homeroom teacher at a high school, I asked at a parent-teacher meeting, "When your child comes home, please let him hold a pencil before holding chopsticks!" If you are a student who goes home at around 7 or 20 o'clock after club activities, the first thing you need to do is have dinner rather than study.

### ② About connecting with strangers online

Compare the responses of high school students and their parents to the question "How do you feel about texting and meeting up with people you meet on the Internet?"

For parents, we ask them what they think of their child's behavior. Respondents also noted that

- Parents → Parents of 2nd year junior high school students and 5th grade students
- High school students → second year of high school

Therefore, there may be a difference of opinion with the parents of high school students.

Now, the answers to the questionnaire are:

**There was a clear difference between high school students and their parents.**

Among high school students, 12.4% of the respondents answered "(8) It is okay to meet normally," which is the percentage of 1 in 8 students who think that it is okay to meet them. If you compare it to our school, one person in the class will say, "I think it's okay to meet people I met on SNS." You can imagine the reality of high school students today.

On the other hand, about 90% of parents responded to the two items of "①should stop" and "②exchange of comments."

Choices ③~⑧ are all related to ongoing

| インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか。 | 高校生   | 保護者  |
|--|-------|------|
| ① やめた方がよいと思う                               | 38.0  | 73.1 |
| ② ブログや掲示板等のコメントのやり取りだけならよいと思う              | 10.9  | 15.9 |
| ③ 会わなければメールやアプリ、通話等の1対1のやり取りまではよいと思う       | 19.7  | 1.9  |
| ④ 会わなければ携帯での話のやり取りまではよいと思う                 | -     | 2.2  |
| ⑤ 同世代(中学生・高校生)であれば会ってもよいと思う                | 5.9   | 0.3  |
| ⑥ 友だちや仲間と一緒に複数で会うのならよいと思う                  | 5.7   | 1.7  |
| ⑦ 親のゆるしがあれば会ってもよいと思う                       | 7.4   | 4.2  |
| ⑧ 普通に会ってもよいと思う                             | 12.4  | 0    |
| 合計   | 100.0 | 99.3 |

(保護者は無回答があったので合計が100になっていません。)

interactions. In other words, it can be said that parents have little desire for "conversations and correspondence at this moment".

Currently, there is a lot of news that adults of various generations have been victimized by SNS-type romance scams<sup>1</sup> and SNS-type investment scams<sup>2</sup>. In these days when even adults are deceived, the figure of 12.4% mentioned earlier seems to represent the percentage of high school students who are "biased" that "I'm fine!"



It is difficult to keep track of all of the social media usage of students. Therefore, when students use SNS,

"Maybe I'm being deceived..."

"Maybe you're being taken advantage of?"

"Maybe your photo or address is spreading?"

In order to make you feel that,

- Don't deal with it individually, talk to a trusted adult.
- And if you have any anxiety or concern, you can say no

I would like to explain it many times.

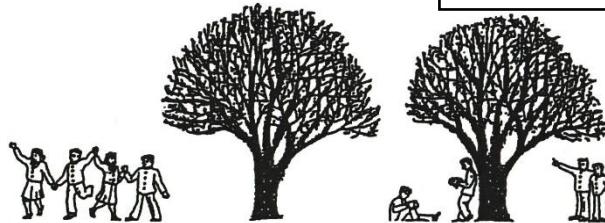
<sup>1</sup> A scam in which you continue to interact with people you meet through SNS or dating apps without actually meeting them in person, and you feel romantic feelings and closeness, and you are deceived of money, etc.

<sup>2</sup> A fraud in which people continue to make fictitious investments without face-to-face contact through SNS,

etc., and deceive them of money in the name of investment money or withdrawal fees for those profits, etc., while continuing to make fictitious investments, etc., after repeatedly communicating with them through SNS, etc., and making them believe that they will make a profit if they invest.

## 2本のケヤキ

第154号(令和6年11月27日)



Este problema es un aviso sobre el uso de teléfonos inteligentes.

Las (nuevas) reglas para el uso de SNS, que comenzaron en mayo, se aplicaron como un período de prueba hasta finales de agosto. Pedimos disculpas por la demora en comunicarnos con usted sobre la respuesta después de septiembre.

En conclusión

**Se ampliará el período de prueba para las nuevas normas sobre el uso de redes sociales.**

No hemos establecido una fecha oficial de inicio para la operación.

Por el momento, hemos decidido continuar instruyendo a los estudiantes sobre cómo usar las redes sociales sin problemas mientras investigamos la situación real.

Hay varias razones para esta decisión.

En primer lugar, según los resultados del cuestionario después de las vacaciones de verano, muchos estudiantes utilizaron las redes sociales, y muchos respondieron que pasaban más tiempo utilizando los teléfonos inteligentes, especialmente durante las vacaciones de verano.

1. Decide cuánto tiempo quieras usar
2. Úsalo teniendo en cuenta los sentimientos de la otra persona
3. Tenga cuidado con la fuga de información personal
4. No entres en contacto con personas que no conoces
5. Consultenos con anticipación para aplicaciones y juegos que cuestan dinero.

(Etiqueta del teléfono inteligente que consideramos)

En la Asamblea de Estudiantes de julio, formulamos "Etiqueta de teléfonos inteligentes

que consideramos" y, después de recibir los resultados del cuestionario, estábamos considerando la orientación sobre el uso prolongado de teléfonos inteligentes, y hubo varios casos de violaciones de reglas relacionadas con las redes sociales.

No puedo contarte los detalles, pero resultó que hubo calumnias contra otros en el grupo LINE.

Estaba pensando en medidas para evitar que los estudiantes se conviertan en víctimas del uso de las redes sociales. Esta vez, sin embargo, ocurrió una situación que lastimó a otros.

En general, la calumnia suele perjudicar unilateralmente al destinatario.

Además, parece haber datos de que casi el 50% de las personas que han hecho calumnias piensan que lo que han hecho es una crítica legítima.

**Los estudiantes parecían tener una mala comprensión de los efectos de estos comportamientos, por lo que tomamos esta decisión.**

La razón por la que decidimos cambiar las reglas para el uso de las redes sociales este año fue porque queríamos que nuestros estudiantes adquirieran "la capacidad de usar correctamente los servicios usando teléfonos inteligentes" después de graduarse. Como les dije al final del Boletín de la Rectoría N° 150 (el primer número del año en curso), no creemos que si cambiamos las reglas, todo salga bien. Esperábamos algunos problemas. Sin embargo, esta vez brindaremos orientación y, además de eso, creemos que reconsideraremos nuestros esfuerzos hasta ahora.

Continuaremos verificando regularmente el estado de uso de nuestros estudiantes y, en

algunos casos, les recordaremos e instruiremos sobre cómo usarlo. Nuestro objetivo es ser una escuela en la que nadie tenga un mal presentimiento. Pedimos la cooperación continua de los padres.

### **La 8<sup>a</sup> Encuesta Básica de Jóvenes de Gunma**

La prefectura de Gunma realiza periódicamente encuestas básicas a los jóvenes con el objetivo de comprender con precisión la situación real de los niños y los jóvenes. La 8<sup>a</sup> encuesta se llevó a cabo en noviembre ~ diciembre del 5º año de Reiwa.



En este artículo, presentaremos los resultados del segundo año de secundaria (extracción) y los padres de estudiantes de quinto y segundo año de secundaria en ese momento (extracción: los padres de estudiantes de secundaria no son elegibles), especialmente relacionados con los teléfonos inteligentes. Los detalles se pueden encontrar en el sitio web de la prefectura de Gunma.

(<https://www.pref.gunma.jp/page/647642.html>)

#### **① Tiempo de uso del smartphone**

El siguiente gráfico de barras resume el tiempo de uso de los teléfonos inteligentes (incluidas las tabletas) por día.

En comparación con el año anterior (Heisei 28), la proporción de estudiantes de secundaria que respondieron "30 minutos ~ 1 hora" disminuyó en más del 5%, mientras que el porcentaje de "3 horas ~ 4 horas" aumentó en aproximadamente un 5%.

No hay ningún ítem "más de 4 horas" en las opciones. Por ejemplo, si suponemos que los estudiantes de secundaria que seleccionaron "Otro" utilizaron el servicio durante "más de 4 horas", el 76% del total, es decir, 3 de cada 4 estudiantes, lo utilizaron durante más de 2 horas.

Si eres un estudiante que se va

a casa después de la escuela después de las actividades del club, es probable que te des un baño y un teléfono inteligente después de la cena y antes de irte a la cama. Me preocupa si tengo tiempo para estudiar en casa.

Una vez, cuando era maestra de aula en una escuela secundaria, pregunté en una reunión de padres y maestros: "¡Cuando su hijo llegue a casa, por favor déjelo sostener un lápiz antes de sostener los palillos!" Si eres un estudiante que se va a casa alrededor de las 7 o 20 de la mañana después de las actividades del club, lo primero que tienes que hacer es cenar en lugar de estudiar.

#### **② Acerca de conectarse con extraños en línea**

Compara las respuestas de los estudiantes de secundaria y sus padres a la pregunta: "¿Cómo te sientes acerca de enviar mensajes de texto y reunirte con personas que conoces en Internet?"

Para los padres, les preguntamos qué piensan del comportamiento de sus hijos. Los encuestados también señalaron que:

- Padres → Padres de estudiantes de 2º año de secundaria y estudiantes de 5º grado
- Estudiantes de secundaria → segundo año de secundaria

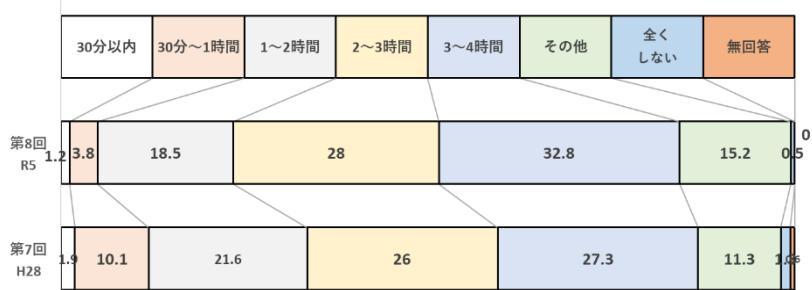
Por lo tanto, puede haber una diferencia de opinión con los padres de los estudiantes de secundaria.

Ahora, las respuestas al cuestionario son:

**Había una clara diferencia entre los estudiantes de secundaria y sus padres.**

Entre los estudiantes de secundaria, el 12.4% de los encuestados respondió "(8) Está bien reunirse normalmente", que es el porcentaje de 1 de cada 8 estudiantes que

スマートフォンの利用時間（高校生）【ぐんま青少年基本調査】



piensa que está bien reunirse con ellos. Si lo comparas con nuestra escuela, una persona de la clase dirá: "Creo que está bien conocer a personas que conocí en las redes sociales". Te puedes imaginar la realidad de los estudiantes de secundaria hoy en día.

Por otro lado, alrededor del 90% de los padres respondieron a los dos ítems de "① debería parar" y "② intercambio de comentarios".

Las opciones ③ ~ ⑧ están todas relacionadas con las interacciones en curso. En otras palabras, **se puede decir que los padres tienen poco deseo de "conversaciones y correspondencia en este momento".**



Es difícil hacer un seguimiento de todo el uso de las redes sociales por parte de los estudiantes. Por lo tanto, cuando los estudiantes utilizan SNS,

"Tal vez me estén engañando..."

—¿A lo mejor se están aprovechando de ti?

| インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか。 | 高校生   | 保護者  |
|--|-------|------|
| ①やめた方がよいと思う                                | 38.0  | 73.1 |
| ②ブログや掲示板等のコメントのやり取りだけならよいと思う               | 10.9  | 15.9 |
| ③会わなければメールやアプリ、通話等の1対1のやり取りまではよいと思う        | 19.7  | 1.9  |
| ④会わなければ携帯での話のやり取りまではよいと思う                  | -     | 2.2  |
| ⑤同世代(中学生・高校生)であれば会ってもよいと思う                 | 5.9   | 0.3  |
| ⑥友だちや仲間と一緒に複数で会うのならよいと思う                   | 5.7   | 1.7  |
| ⑦親のゆるしがあれば会ってもよいと思う                        | 7.4   | 4.2  |
| ⑧普通に会ってもよいと思う                              | 12.4  | 0    |
| 合計   | 100.0 | 99.3 |

(保護者は無回答があったので合計が100になっていません。)

Actualmente, hay muchas noticias de que adultos de varias generaciones han sido víctimas de estafas románticas de tipo SNS<sup>1</sup> y estafas de inversión de tipo SNS<sup>2</sup>. En estos días en los que incluso los adultos son engañados, la cifra del 12.4% mencionada anteriormente parece representar el porcentaje de estudiantes de secundaria que están "sesgados" de que "¡Estoy bien!"

"¿Quizás tu foto o dirección se está difundiendo?"

Con el fin de hacerte sentir que,

- No lo enfrentes individualmente, habla con un adulto de confianza.
- Y si tienes alguna ansiedad o preocupación, puedes decir que no

Me gustaría explicarlo muchas veces.

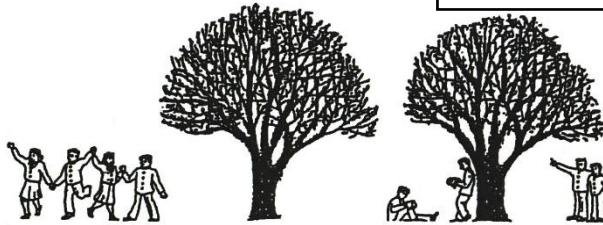
<sup>1</sup> Una estafa en la que sigues interactuando con personas que conoces a través de redes sociales o aplicaciones de citas sin conocerlas en persona, y sientes sentimientos románticos y cercanía, y te engañan con el dinero, etc.

<sup>2</sup> Un fraude en el que las personas continúan haciendo inversiones ficticias sin contacto cara a cara a través de

redes sociales, etc., y les engañan con dinero en nombre del dinero de inversión o tarifas de retiro de esas ganancias, etc., mientras continúan haciendo inversiones ficticias, etc., después de comunicarse repetidamente con ellos a través de redes sociales, etc., y hacerles creer que obtendrán ganancias si invierten.

## 2本のケヤキ

第154号(令和6年11月27日)



Esta edição é um aviso sobre o uso de smartphones.

As (novas) regras para o uso do SNS, que começaram em maio, foram operadas como um período experimental até o final de agosto. Pedimos desculpas pelo atraso em entrar em contato com você sobre a resposta após setembro.

Em conclusão,

**O período de teste das novas regras de uso do SNS será estendido.**

Não definimos uma data oficial de início para a operação.

Por enquanto, decidimos continuar a instruir os alunos sobre como usar o SNS sem problemas enquanto investigamos a situação real.

Existem várias razões para esta decisão.

Em primeiro lugar, de acordo com os resultados do questionário após as férias de verão, muitos alunos usaram o SNS, e muitos responderam que passaram mais tempo usando smartphones, especialmente durante as férias de verão.

1. Decida quanto tempo você deseja usar
2. Use-o com os sentimentos da outra pessoa em mente
3. Cuidado com o vazamento de informações pessoais
4. Não entre em contato com pessoas que você não conhece
5. Consulte-nos com antecedência para aplicativos e jogos que custam dinheiro.

(Etiqueta do smartphone que consideramos)

Na Assembleia Estudantil de julho, formulamos "Etiqueta do smartphone que consideramos" e, após receber os resultados do questionário, estávamos considerando orientações sobre o uso prolongado do

smartphone e houve vários casos de violações de regras relacionadas ao SNS.

Não posso contar os detalhes, mas descobriu-se que houve calúnia contra outros no grupo LINE.

Eu estava pensando em medidas para evitar que os alunos se tornassem vítimas do uso das mídias sociais. Desta vez, porém, ocorreu uma situação que prejudicou outras pessoas.

Em geral, a calúnia geralmente prejudica o destinatário unilateralmente.

Além disso, parece haver dados de que quase 50% das pessoas que fizeram calúnias pensam que o que fizeram é uma crítica legítima.

**Os alunos pareciam ter uma compreensão pobre dos efeitos desses comportamentos, e é por isso que tomamos essa decisão.**

A razão pela qual decidimos mudar as regras de uso do SNS este ano foi porque queríamos que nossos alunos adquirissem "a capacidade de usar corretamente os serviços usando smartphones" após a formatura. Como eu disse no final do Boletim do Gabinete do Diretor nº 150 (a primeira edição do ano em curso), não acreditamos que, se mudarmos as regras, tudo dará certo. Esperávamos alguns problemas. No entanto, desta vez forneceremos orientação e, além disso, acreditamos que reconsideraremos nossos esforços até agora.

Continuaremos a verificar regularmente o status de uso de nossos alunos e, em alguns casos, os lembraremos e instruiremos sobre como usá-lo. Nosso objetivo é ser uma escola onde ninguém tenha um mau pressentimento. Pedimos a cooperação contínua dos pais.

## A 8ª Pesquisa Básica de Jovens de Gunma

A província de Gunma realiza regularmente pesquisas básicas com jovens com o objetivo de compreender com precisão a situação real de crianças e jovens. A 8ª pesquisa foi realizada em novembro ~ dezembro do 5º ano de Reiwa.



Neste artigo, apresentaremos os resultados do segundo ano do ensino médio (extração) e os pais dos alunos do quinto e segundo ano do ensino médio na época (extração: pais de alunos do ensino médio não são elegíveis), especialmente relacionados aos smartphones. Os detalhes podem ser encontrados no site da Prefeitura de Gunma.  
(<https://www.pref.gunma.jp/page/647642.html>)

### ① Tempo de uso do smartphone

O gráfico de barras abaixo resume o tempo de uso de smartphones (incluindo tablets) por dia.

Em comparação com o ano anterior (Heisei 28), a proporção de alunos do ensino médio que responderam "30 minutos ~ 1 hora" diminuiu mais de 5%, enquanto a porcentagem de "3 horas ~ 4 horas" aumentou cerca de 5%.

Não há item "mais de 4 horas" nas opções. Por exemplo, se assumirmos que os alunos do ensino médio que selecionaram "Outro" usaram o serviço por "mais de 4 horas", 76% do total, ou 3 em cada 4 alunos, o usaram por mais de 2 horas.

Se você é um estudante que vai para casa depois da escola após as atividades do clube, é provável que tome banho e smartphone com bastante tempo depois do jantar e antes de ir para a cama. Estou preocupado se tenho tempo para estudar em casa.

Certa vez, quando eu era professor de sala de aula em uma escola secundária, perguntei em uma reunião de pais e professores: "Quando seu filho chegar em casa, por favor, deixe-

o segurar um lápis antes de segurar os pauzinhos!" Se você é um estudante que vai para casa por volta das 7 ou 20 horas após as atividades do clube, a primeira coisa que você precisa fazer é jantar em vez de estudar.

### ② Sobre como se conectar com estranhos online

Compare as respostas dos alunos do ensino médio e seus pais à pergunta "Como você se sente ao enviar mensagens de texto e se encontrar com pessoas que conhece na Internet?"

Para os pais, perguntamos o que eles acham do comportamento de seus filhos. Os entrevistados também observaram que

- Pais → Pais de alunos do 2º ano do ensino médio e alunos da 5ª série
- Alunos do ensino médio → segundo ano do ensino médio

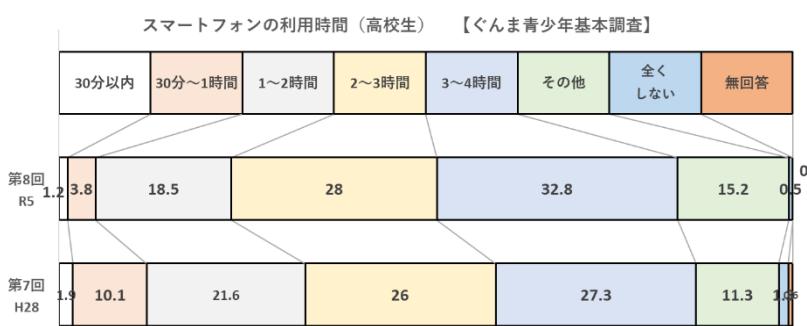
Portanto, pode haver uma diferença de opinião com os pais de alunos do ensino médio.

Agora, as respostas ao questionário são:

**Havia uma clara diferença entre os alunos do ensino médio e seus pais.**

Entre os alunos do ensino médio, 12,4% dos entrevistados responderam "(8) Não há problema em se reunir normalmente", que é a porcentagem de 1 em cada 8 alunos que acham que não há problema em atendê-los. Se você comparar com a nossa escola, uma pessoa da turma dirá: "Acho que não há problema em conhecer pessoas que conheci no SNS". Você pode imaginar a realidade dos alunos do ensino médio hoje.

Por outro lado, cerca de 90% dos pais responderam aos dois itens de "①deve parar" e "②troca de comentários".



As escolhas ③ ~ ⑧ estão todas relacionadas a interações contínuas. Em outras palavras, pode-se dizer que os pais têm pouco desejo de "conversas e correspondência neste momento".

Atualmente, há muitas notícias de que adultos de várias gerações foram vítimas de golpes românticos do tipo SNS<sup>1</sup> e golpes de investimento do tipo SNS<sup>2</sup>. Nestes dias em que até os adultos são enganados, o número de 12,4% mencionado anteriormente parece representar a porcentagem de alunos do ensino médio que são "tendenciosos" de que "estou bem!"



"Talvez sua foto ou endereço esteja se espalhando?"

Para fazer você sentir que,

- Não lide com isso individualmente, converse com um adulto de confiança.

| インターネットで知り合った人とメールをしたり会ったりすることについてどう思いますか。 | 高校生   | 保護者  |
|--|-------|------|
| ①やめた方がよいと思う                                | 38.0  | 73.1 |
| ②ブログや掲示板等のコメントのやり取りだけならよいと思う               | 10.9  | 15.9 |
| ③会わなければメールやアプリ、通話等の1対1のやり取りまではよいと思う        | 19.7  | 1.9  |
| ④会わなければ携帯での話のやり取りまではよいと思う                  | -     | 2.2  |
| ⑤同世代(中学生・高校生)であれば会ってもよいと思う                 | 5.9   | 0.3  |
| ⑥友だちや仲間と一緒に複数で会うのならよいと思う                   | 5.7   | 1.7  |
| ⑦親のゆるしがあれば会ってもよいと思う                        | 7.4   | 4.2  |
| ⑧普通に会ってもよいと思う                              | 12.4  | 0    |
| 合計   | 100.0 | 99.3 |

(保護者は無回答があったので合計が100になっていません。)

É difícil acompanhar todo o uso de mídia social dos alunos. Assim, quando os alunos utilizam o SNS,

"Talvez eu esteja sendo enganado..."

"Talvez você esteja sendo aproveitado?"

- E se você tiver alguma ansiedade ou preocupação, pode dizer não  
Eu gostaria de explicar isso muitas vezes.

<sup>1</sup> Um golpe no qual você continua a interagir com pessoas que conhece por meio de SNS ou aplicativos de namoro sem realmente conhecê-las pessoalmente, e sente sentimentos românticos e proximidade, e é enganado por dinheiro, etc.

<sup>2</sup> Uma fraude em que as pessoas continuam a fazer investimentos fictícios sem contato presencial através do

SNS, etc., e os enganam com dinheiro em nome de dinheiro de investimento ou taxas de retirada para esses lucros, etc., enquanto continuam a fazer investimentos fictícios, etc., depois de se comunicar repetidamente com eles através do SNS, etc., e fazê-los acreditar que terão lucro se investirem.